

## 糖尿病

### (a) 予備軍及び患者数並びにそれらの将来予測

糖尿病もしくはその予備軍 合計約 2210 万人  
糖尿病が強く疑われる人 約 890 万人  
糖尿病の可能性が否定できない人 約 1320 万人  
(厚生労働省「平成 19 年 国民健康・栄養調査」より)

### (b) (a) のうち実際の患者数

450 万人

### (c) (b) のうち実際に医療機関で治療を受けている患者数

270 万人  
(厚生労働省「平成 23 年度 患者調査」より)

### (d) (c) のうち治療効果が得られている患者数

90 万人

### (e) 医療費とその将来予測 (糖尿病による人工透析費用)

約 1.2 兆円 (2010 年に糖尿病治療に投じた医療費)  
(厚生労働省「平成 22 年度 国民医療費の概況」)

約 0.7 兆円 (糖尿病を原因とする人工透析治療費)  
(人工透析医学会「我が国の慢性透析療法の現況 2011 年 12 月 31 日現在」、  
42:596-608, 2005;11 参照)

### (f) 疾病によって失われる社会的な機会費用

## 骨粗鬆症

(a) 患者数及びそれらの将来予測

骨粗鬆症患者数 1300 万人

(骨粗鬆症の予防と治療のガイドライン作成委員会『骨粗鬆症の予防と治療  
ガイドライン2011年度版』ライフサイエンス出版2011年)

(b) (a)のうち実際の患者数

(c) (b)のうち実際に医療機関で治療を受けている患者数

300 万人

(d) (c)のうち治療効果が得られている患者数

(e) 医療費とその将来予測 (骨粗鬆症性骨折に要する医療費、介護費の年間費用  
なども含めて)

7,974~9,895 億円 (2005 年)

(骨粗鬆症性骨折に要する医療費、介護費の年間費用)

(原田敦ら「骨粗鬆症の医療経済—疫学、費用と介入の方別費用・効果分析  
—」日本老年医学会雑誌、42:596—608, 2005;11)

(f) 疾病によって失われる社会的な機会費用

# 重度の糖尿病の医療機関受診状況

